

第7号  
2003.  
8.5

# マナビ通信

米沢鷹山大学本部だより



## コミュニティセンター続々オープン!

「コミュニティセンター」は、施設の貸し出しはもちろん、講座や教室、地域イベントを開催したり、地域づくりをお手伝いしたりする施設です。みなさまの生涯学習にお役立てください。

### 北部コミュニティセンター

7月1日(火)より、すでに利用がはじまっています。もと「サンライフ米沢」の建物で、それまでは主に中高年齢労働者のための施設として利用いただいておりますが、7月からは地域の各種団体で組織された管理運営委員会に管理を委託し、どなたでも利用できる施設に生まれ変わりました。

#### 施設概要

所在地：米沢市中央六丁目1番21号  
延床面積：1,383平方メートル  
室名：多目的ホール・工作工芸室・研修室・  
会議室・調理実習室・クラブ室  
問合せ：北部コミュニティセンター  
電話 22-1811

### 三沢コミュニティセンター・ よねざわ昆虫館

9月13日(土)からのオープンにむけて、ただいま準備中です。

昆虫館を除く

☆ 施設見学会を開きます ☆  
9月6日(土)～9月7日(日)  
午前10時～午後4時



閉館特別展「日本の蝶々」  
9月13日(土)～10月13日(月)  
入場無料

### 東部コミュニティセンター

9月1日(月)からのオープンにむけて、ただいま準備中です。

☆ 施設見学会を開きます ☆  
8月23日(土)～8月25日(月)  
午前10時～午後4時

#### 施設概要

所在地：米沢市花沢町一丁目2番38-6号  
延床面積：1,460.67平方メートル  
室名：大ホール・小ホール・調理実習室・和室・  
研修室・会議室・工作工芸室  
問合せ：8/8までは学習振興課へ  
電話 21-6111  
内線 6001～6003  
8/11からは  
東部コミュニティセンターへ  
電話 37-8025

#### 施設概要

所在地：米沢市大字築沢1776番地の1  
延床面積：コミュニティセンター部  
705.41平方メートル  
昆虫館部  
381平方メートル  
室名：多目的ホール・研修室・会議室・  
調理実習室・和室  
問合せ：三沢公民館  
(三沢コミュニティセンター)  
電話 32-2005



# 活動紹介 米沢マナピスト塾

## わいわい講座



学ぶ・生きる・輝く皆さんの明るい声が、ひびきわたりました。

第2回 6月7日(土)「身近な草木で染めてみよう」、第3回 6月21日(土)「ダイヤ凧をつくらう」、第4回 7月6日(日)「マナピスト風野外料理」が開催されました。



### 草木染を担当して

マナピスト 田中泰子

今回は身近にある草木(よもぎ・ウコギ・樹皮・お茶)でストールなどを染めました。

一つひとつの植物が持っている色彩の多さ、科学染料にはない深い色合いを感じてもらえたのではないかと思います。草木染は植物採集から始まる時間の掛かる染色です。自然の植物からゆっくりと時間を掛けて色をもらいます。そんな染色をしていると、人間も本来自然の一部である事を思い起こさせてくれます。現代は衣食住すべてにおいて手っ取り早い結果が求められる時代です。でも自然の歩調と同じスローな歩みをしていても良いのではないのでしょうか。染め上がったストールも時と共にゆっくりと変化していきます。その色合いの変化も楽しんでみて下さい。植物の煮え立つやさしい匂いの中で楽しいときを過ごしました。

### 草木染めを体験して

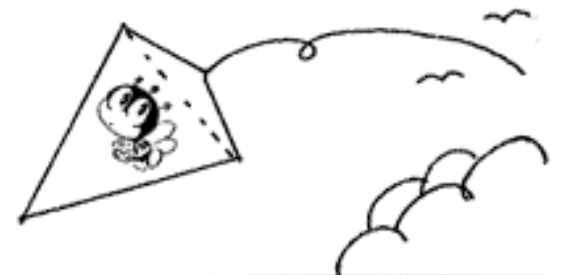
中3年 齋藤あすか

草木染に参加していろんなことを教えられました。常日頃、目にしている草木から思いもよらない色がとれることや、目でみて同じ緑色と思っていても、こい色やうすい色などにわかれていました。ひたす回数によっても色の染まり具合がちがうことがわかりました。今回は準備されていた染め液でつくったけど、染め液からも自分でつくってみたいと思いました。次は花や野菜の一部でつくってみたい。また、きれいにしぼりができなかったことが残念に思いました。自然のものでつくった染め液はどことなくあたたかみがあり、気持ちまで優しくなるような気がしました。

### 凧作りに参加して

我妻康次

マナピストの人が竹を割って竹ひごを手作りし用意してくれたそうです。マナピストが力をあわせてがんばっているのがわかりました。久しぶりに、子供のように「あーでもない、こーでもない」と作りました。物を作ることは、とても楽しいことです。見ず知らずの皆様方とわいわい言って親しくできました。時のたつのも忘れて二つ作りました。連凧にして飛ばしてみます。





### 凧づくりを担当して

マナビスト 内田 謙三

物を作るときは何でもそうだと思いますが、まずしっかり材料を準備することが一つのカギになります。この度の凧づくりでも骨組みになる竹の準備から始まり、マナビストの協力ですばらしい青竹を手に入れ、皆で苦勞しながらも割って、削って細い竹骨を準備することが出来たのが成功裡に終わることができた大きな要因でありました。また、この度作ったダイヤ凧は、いたってシンプルな構造ですが、製作過程の、青竹の結び付け方、凧の外郭を形作る糸の張り方、紙の貼り方等は他にも応用できる技術です。類似の凧を作るようなときにはきっとこの技術が活かされることになると思います。



## 私の活動報告

### 野外料理に参加して

伊藤尚子

梅雨の合間の晴天に恵まれ、何が出るのか楽しみに初めて参加させていただきました。

河川敷に材料を運び、参加者全員で童心に帰った気分で、ワイワイと手際よく準備が進み、あっという間にできあがり。

オオバで包んだ焼きおにぎり、もぎたて旬の野菜のお漬物、網焼き、鉄板焼き、牛串焼き、その他あれこれ・・・。

常日頃、食することは人間の基本であり、毎日おいしく家族で食事の出来ることが一番の幸せだと思っておりますので、満たされた時を過ごすことが出来ました。

### 野外料理を担当して

マナビスト 高橋チエ

松川河川敷で参加者15名、参加者全員童心にかえった気持ちでワイワイと楽しく開きました。前日の雨にもかかわらず、準備設営されたテントと草の上のシートで、会食をしましたが、初めてとしては成功であったと思います。いくつかの反省点をチェックし食生活の基本に立って、今後のマナビスト風野外料理を進めてみたいと思います。

### 講座 カレーを極める2003

マナビスト 遠藤正明

カレーライス、断言してしまうのだが、すでに日本独自の食文化だ。子供も大人もカレーが好きだし、子供でもおとうちゃんでもクックするし、はたまた一流のレストランでもカレーのメニューがあるのだ。キャンプといえばカレーが一番に出てくるメニューだし、おかあさんがお出かけで留守に、作り置きメニューはカレー。そうハツとするほど確率が一番なのだ。

しかしそんなカレー、たかがカレーと言うなかれ。本当に奥が深いのだ。食べても食べても・・・いやいや探っても探っても、さまざまなカレーが巷にあふれ、各家ごとにレシピが違うといっても過言ではない。ああ、残念ながらもうスペースがない。おいしいカレーの秘密は次回のお楽しみなのだ。カレー極意その1：ルールは混ぜて使うべし。

### 鹿沼に行ってきました

マナビスト 窪田とし子

6月14日、GLAD（鹿沼市生涯学習推進企画・運営委員）十周年記念イベントの案内をいただき、マナビスト四名で出席してきました。一昨年（昼夜）学んだ地への再訪、なつかしく、充実した一日でした。鹿沼市民情報センターでのセレモニーは、華やかさの中に、十周年の何とも言えない重みを感じられ、一私たちマナビスト塾も一と決意を新たに参加してきました。

私が一番心に残ったのは、鳥塚のり子さんの「オープン・ハート・コンサート」です。正直言って『手話』とはあまり接点のなかった私ですが、心身共に、完全に引き込まれてしまいました。機会があったら、ぜひ米沢にもお呼びし、感動を共有したいと思います。

生涯学習ボランティア交流会では、4人が各班に別れて入り、マナビストの活動などもしっかり話して来ました。質問せめでしたよ。

帰り道、大雨の中、根性で探した宇都宮ギョウザで締めくくり、楽しく学んだ日でした。

# 万世友ゆうチャレンジ通学合宿

## 地域の理解協力で青少年育成



### 4泊5日

マナビスト2期生 堤 全隆



班ごとに全員で協力しながら夕食

通学合宿の情報を聞き、私達の地区では是非実施すべきと思い7月6日より10日まで4泊5日、万世コミュニティセンターを拠点として、小学生の希望者4,5,6年生を対象とした33名の通学合宿を行いました。内容は子供が買い物、献立、料理、後片付けなどすべてを自分ですることです。スケジュールは朝6:00起床、6:20ラジオ体操、すぐ食事の準備、掃除など、食事前、市民憲章朗読後、朝食、後片付



朝夕市民憲章朗読後 食事

けて登校、帰ってきたらすぐ宿題、勉強後、温泉に行き入浴、食事後、夜は家族へのお手紙、虫観賞、戦争体験者の話し、ミニコンサート等、普段とまったく違い、仲間との協調性、自立と自主性、責任等を養い母親の朝の仕事など自ら体験し家族に感謝の心など身をもって体験しました。

この成功の裏にはこの企画に公民館(館長)の理解なしでは到底成し得る事が出来なかったのです。



夜のひとときコンサート

快く公民館が主催者を引き受けて頂き、さらに青少年育成万世地区民会議、万世地区市民憲章推進委員会議の協賛をいただき、小学校先生、主任児童委員、PTA会長、かもしかクラブ会長、青少年育成・生涯学習、両推進員、また話を聞いてボランティア参加していただいた方など数多くの地区の方々のボランティアによって支えられました。



班ごと献立を任せ予算内での買い物

この成功の裏にはこの企画に公民館(館長)の理解なしでは到底成し得る事が出来なかったのです。快く公民館が主催者を引き受けて頂き、さらに青少年育成万世地区民会議、万世地区市民憲章推進委員会議の協賛をいただき、小学校先生、主任児童委員、PTA会長、かもしかクラブ会長、青少年育成・生涯学習、両推進員、また話を聞いてボランティア参加していただいた方など数多くの地区の方々のボランティアによって支えられました。

### 子供の感想文の一部をご紹介します



1班 万世小学校 4年1組 佐藤千尋

前の日曜日から始まって、月曜日の朝がとても大へんでした。その時わたしは、こんなに大へんな事をお母さんは毎日やっているんだな〜。と思うとお母さんには、かんしゃしなきゃな〜と思いました。りょう理をするのは、むずかしかったけれどスタッフのかたがたが教えてくれて上手にできるようになりました。よかったです。そんな4日がすぐに来て、朝もだいぶなれて、4日目の夕食がまきずしでとってもおいしかったです。そして、今度はお母さんのお手つだいをたくさんしたいです。学校から帰ってきてから宿題をしてからいろんなじゅんぴをするのは、とても大へんでした。ほかにもたいへんなことはたくさんありました。すごくたいへんでした。だけど自分の事を自分でやるのは、なんとなく気持ちいいことだな〜と思いながらやっていました。自分の事を自分でやるのは、大へんだけれどいろんな事を学ぶため来年もぜったい参加したいです。友だちといっしょにちょっと遊びながらだけれど、自分はとてもがんばったな〜と思いました。

来年も参加してがんばりたいです。



# 南原の通学合宿

# 学び多い子供たち



## 中1 松井 瞳

学んだことは、「自分のことは自分です」ということです。家にいるときの私は何でも家の人にやってもらっていました。ふとんしきや、洗たくなど、通学合宿では当たり前のことをしていませんでした。なので今回は、毎日毎日が発見でした。次は「料理」です。これもまた家でもあまりしない私ですが、だんだん日にちがたっていくにつれて腕も上がっているような感じがしました。いままであげてきたことは自分の新たな力。自分自身の成長といえるものだと私は確信しました。この5日間の通学合宿はとても自分に力を持たせるものだったのです。中学一年生なので、もう参加できないけれどとても楽しかったです。

## 高橋 圭佑

この1週間ぼくは、親をはなれてみんなと生活をしました。初日目は、行動がとてもおそくねるときもなかなかねられず、注意されたこともありました。また、ごはんを作ったりせんたくをしたり、お風呂に入ったり食事を食べたりと、けっこうきついと思っていた合宿もみんなといると、つかれもなくなる様な気がしました。

スタッフの人には、いろいろお世話になりました。2日目でかぜをひいたときは、スタッフの方みなさんが僕を心配してくれました。宿題は時間を見つけてやるのは、とても難しいけど、時間を見つけるんじゃないかと、作るもんだと知りました。

## 通学合宿に参加させて

「通学合宿に行く。」という娘の言葉に、期待と不安な気持ちが正直ありました。自分から「参加したい」ということだったので、少しでも本人が何かを得てくれればいいなあと思い承知しました。

合宿中にいろいろな事を学び、料理を作ったり、友達とスタッフの方達との交流も楽しく、また勉強になったと、合宿を終えた娘が話してくれました。覚えた料理を作ってくれ、前よりも進んでやってくれる事で、少し成長したかなあと思いました。参加させて頂き本当に良かったです。

## マナビスト1期生 安部 賢二

地域の人達の手助けを受けることが出来たことは、地域の人達に子供たちの事を知って頂き理解をしてもらう一途になったかと思っております。

この合宿で、改めて感じた事は、子供たちを信頼し、任せることで、子供たちの行動が一日一日変化して行った事でした。そして4日目ごろには、目を見張る程一人一人が役割を進んで楽しく実行するようになりました。通学合宿は、短い期間でなく1週間位が子供達の自主自発性が出て変化していくようです。最後の日に、反省会を開き、子供達の感想を発表してもらい、親・学校の先生・地域の方々に聞いて頂き、その発表に感動していました。



発見の日々 <sup>感謝</sup>  
自信を持つ 自立 工夫



## 小5 加藤 由佳

私はこの通学合宿を通して家族の大変さを学びました。いつもなんとなく過ごしている時間。いつも、ひとまかせの調理。私は、自分で進んでできるか心配でした。

初日は、時間が守れませんでした。時間なんて、家ではぜんぜん意識していません。でも通学合宿では時間が大切でした。

調理は、ブリの照り焼きを作りました。初めてのわりには、おいしくできました。いつも家では早起きてしてないので、起きるのは大変でした。でも、なれてきて、すっきり起きられるようになりました。そうじも、テキパキ行動できるようになりました。私は、この1週間でもできるようになりました。これからも、家族の仕事を手伝い、がんばりたいと思います。

## 母親 加藤 圭子

「通学合宿に行く。」という娘の言葉に、期待と不安な気持ちが正直ありました。自分から「参加したい」ということだったので、少しでも本人が何かを得てくれればいいなあと思い承知しました。

合宿中にいろいろな事を学び、料理を作ったり、友達とスタッフの方達との交流も楽しく、また勉強になったと、合宿を終えた娘が話してくれました。覚えた料理を作ってくれ、前よりも進んでやってくれる事で、少し成長したかなあと思いました。参加させて頂き本当に良かったです。

〇〇〇みんなで知ろう  
「ADHD・LD」  
について〇〇〇

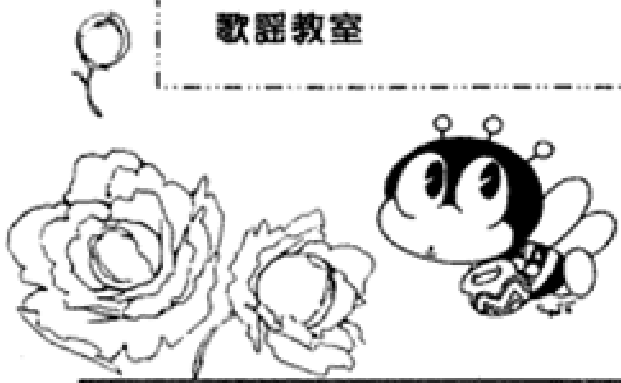
ADHD (注意欠陥多動障害)  
LD (学習障害)

置賜総合文化センター・すこやかセンター  
10月4日～12月 3回  
受付 9月1日～  
問合せ先 090-2795-7011  
新藤さん

**スタートしました**  
米沢市生涯学習ボランティア養成講座  
第3期「マナビスト養成塾」・  
「マナビスト養成社会通信教育課」  
理論と実践の勉強が始まりました。  
生涯学習活動をおして「いきいき」と生き  
たい方の学習会。  
みなさん、はりきってのぞきました。がんばってください。

問合せ先で～す！

ハングル講座	舟山さん	21-3609
おり紙大学	保刈さん	39-0039
サークルこころ	神保さん	23-6516
から・ころセンター	伊藤さん	21-3341
絵手紙愛好会	大竹さん	38-2362
登山教室	遠藤さん	24-5025
詩吟愛好会	黒木さん	23-4515
踊り愛好会	松本さん	23-1112
踊り教室	藤間さん	21-3240
藤の編物	寒河江さん	38-5541
歌謡教室	渡部さん	37-2128



発行/米沢マナビスト塾  
米沢鷹山大学本部  
事務局/〒992-0012 金池 3-1-14  
置賜総合文化センター 4F  
米沢鷹山大学本部  
TEL 21-6111 (内線 6423)  
FAX 21-6020

**☆編集後記☆**  
今年はこのほか梅雨が長く、各地で豪雨による災害が多く発生し 気温も上がらず冷夏で「酒米が」-シツレイシマシター「農作物が」心配されます。  
さて、一期生マナビスト主催のわいわい講座も5回全過程を終了、試行錯誤のなかでのスタートいろいろな反省点・貴重なご意見も頂きましたが、スタッフとしては、大変盛会裏に終了出来たのだと思います。スタッフそしてご協力頂きました関係各位・参加されました皆様に感謝を申し上げます。これを起爆剤に、より良い事業を展開しましょう。